

No.45 2022.05.10

レイカディア大学 サポートの会広報誌

ニアの学び舎

レイカディア大学だより 草津校

シニアが新しい教養と技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援しています



第42 期生 740 名本業

2022年3月17日米原市の滋賀県立文化産業交流会 館にて第42期生卒業証書授与式が行われました。 (草津校 107 名、米原校 33 名)



卒業生の皆さん





在校生の皆さん

地域文化学科の皆さん



びわこ環境学科の皆さん

忍者絵柄の花器を作れた

卒業牛へのインタビュー

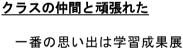
学びの中では、陶芸がこんなに手 間暇がかかるとは思わず、素焼き・ 釉薬等 大変熱意が必要で雑に陶芸 作業をしてはいけないことを知りま した。忍者の絵柄をあしらった花器 を作るのが夢で、それを果たせてよ かったです。

陶芸学科 荒川 雅幸さん

三度目は陶芸学科に

新しい仲間づくりはもちろん、 自宅で取り組んでいる栽培のこと があまりにもいい加減だった。 肥料や農業について適当を脱し て、もっと上手になりたいと思い ます。三度目も入学したいです。 園芸学科 A

(リカレント生) 福元 隆広さん



示会の当日に花を咲かせよう と、皆でがんばれたことです。

園芸学科 A 熊谷 和美さん



人のつながりが大切

今まで生きてきた世界が狭く、も っともっと広い世界に身を置き知 識を得たいと思いました。

レイ大 学生生活ではそんな思い を叶えることができて嬉しかった です。

健康づくり学科 池田 雅子さん

コロナ禍のため前年に引き 続き全員マスク着用で、国歌、 校歌は演奏を聴くだけで始ま った卒業式でした。

NE THE SECOND SE

渡邉学長は式辞で「アクティ ブシニアとして地域にはなく てはならない存在として活躍 してください」と激励されまし

式後は、皆さん晴れ晴れとし た笑顔で記念写真におさまっ ていました。

取材/近松·野村·柏木·芝田 THE ARE THE ARE THE ARE THE

学んだ事を地域のために

選択講座で学んだ心と体の関係な どの専門的な知識はかけがえのない ものになりました。

卒業後は課題学習で学んだ地域サ ロンへの出前講座を是非やってみた いものです。

健康づくり学科 中山 敦生さん

Man Control

学習成果展示会

2022年3月5日

コロナ禍3年目の春、学習成果展示会が開催されました。 制約の多い中でも個性と工夫の光る展示会でした。

本来ならもっと多くの来場者に、仲間とともに生き生きと学ぶ学生の姿を感じていただけたに違いありません。

取材/野村、川那辺、角田、芝田

- ^{令和3年度} スローガン - 遊んで学び 深める人の輪





43 期 健康づくり学科



コロナ禍で一年間生徒募集が延期になった影響か、43 期健康づくり学科は募集定員 20 名に対し 27 名の多くの 入学者となりました。

各自の健康のレベルアップを図り、さらには新しい仲間 づくり、地域社会との関わり等々を目指して入学されま した。自分の思った大学生活とはちょっと違ったのか? 既に5名の退学者が出たのは残念です。

3月で2年生が卒業し、2年生から教えを乞う期間が半 年間しか無く、みんな必死で委員会活動、2年生との合同 クラス活動等でノウハウを吸収しようと頑張っていま す。

特に選択講座では、ウォーキング、調理実習、ヨガ、体 カ測定、紙飛行機飛ばし等、爺・婆の体力に合わせたメニ ューで物足りない人や、きつかった人、個人情報の問題 で年齢は明かされていないが、60代前半から80代前半 までの年齢幅が 20 歳近くあるので先生も苦労されたの ではないでしょうか。

残念ながら

飲みニケーション不足「コロナめ!!」



選択授業開始の 10 分前に集合し、クラス内の連絡事項を話 し合い、コミュニケーションを取っています。

43 期健康づくり学科長 安達 温二



第 11 期サポートの会 地域貢献活動調査まとめ



伐採作業 (地球市民の森)



☆ コロナ禍で地域活動を続ける卒業生の姿が浮き彫りに!

この調査は、レイカディア大学と協働して学生の支援を行うサ ポートの会の地域活動部会が、草津校の卒業生に対し卒業後の3 年間アンケート調査を実施しているのもので、今期が7回目とな ります。調査の目的は、地域で活躍している卒業生の地域貢献活 動実態把握と存在意義を明らかにするために実施しています。今 回はコロナ禍の影響により、卒業生の地域貢献活動時間は縮小を 余儀なくされましたが、活動者人数は大きな落ち込みもなく、卒 業生により根強い地域活動が継続されている実態を確認できま した。

今期の対象者は334名、活動報告者は249名、前期 比 24 名減で 91%でした。年間活動時間の合計は 28.473 時間で前期比 69%まで落ち込みましたが活動 者の割合は86%で、前期比マイナス3ポイントとほぼ 同水準を維持し、引き続き地域貢献活動への意欲の高 さを示しています。なお、詳細はサポートの会ホーム ページに掲載していますのでご覧ください。

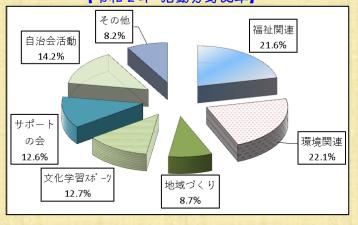
> 地域活動部会 部会長 小村 哲也 (40 期健康づくり学科) 🚨



【過去3年間の活動時間別推移】

活動分野区分	平成30年	令和元年	令和2年
調査対象人数	340名	332名	334名
活動報告者数	271名	273名	249名
福祉関連	12,553	7,940	6,145
環境関連	8,725	7,145	6,295
地域づくり	2,914	2,801	2,474
文化学習・スポーツ	4,445	4,451	3,607
サポートの会	5,142	4,818	3,578
自治会活動	6,842	10,305	4,043
その他	3,397	3,534	2,331
合計 (単位:時間)	44,018	40,994	28,473

【令和2年活動分野比率】



第 12 期サポートの会スタート

第12期サポートの会代表 廣原 美照

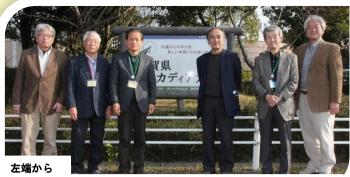


2022 年 4 月からサポートの会の代表を仰せつかりました。 43 期生の皆様が卒業される来年の 9 月まで、我々12 期サポートの会が在校生の皆様のサポートをさせていただく事になりますので、会を代表してごあいさつさせていただきます。

この会は在校生がより良い環境で楽しく充実した学生生活を送ることができるように事務局との協働で様々な活動に取り組んでいます。この『シニアの学び舎』発行もその一つです。代々直近3期の卒業生がこの任に携わり、新たな卒業生が輩出されるたびバトンが引き継がれてきました。第1期は2010年10月に県の財政難から休校の危機を迎えた当時の先輩方の存続熱意からサポート隊として発足しています。

今年は干支ひと回りの 12 期目、この節目の年のサポートの会は発足当初の先輩各位の「途切れさせてはいけない」とのレイ大愛にも想いを馳せ、在校生共々に楽しみながらも確実に前進していかなければならないと考えています。また今までにもまして、在校生の皆様にサポートの会を広くアピールし認知いただけるようにしたいと考えています。代々の先輩各位の熱意に負けないよう取り組んでまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。

在校生が楽しく学ぶ - 環境づくりを支援します!



金守さん、高木さん、奥村さん、廣原さん、西田さん、山本さん

第 12 期サポートの会 三役の皆さん (敬称略)

代表廣原 美照 (41 期 園芸 B 学科)副代表奥村良雄 (42 期 地域文化学科)総務代表西田一夫 (41 期 地域文化学科)総務担当山本 敏夫 (41 期 陶芸学科)高木清人 (42 期 びわこ環境学科)

学生募集プロジェクト

リーダー(兼務) 山本 敏夫 (41 期 陶芸学科) サブリーダー 金守 一郎 (42 期 地域文化学科)

学生募集プロジェクト

第12期学生募集プロジェクトリーダー 山本 敏夫

前年度(43期生)学生募集では、新しい取り組みとして

1: 学生募集案内の充実

(内容の全面見直し。4ページ ⇒ 8ページ化)

2:公開講座・学科説明会の充実

(回数増。卒業生とざっくばらんに本音トークができる 「ぶっちゃけ座談会」の実施など)が行われました。

コロナ禍の中、応募者の減少が大変心配されましたが、この新しい取り組みも功を奏し応募者は増加しました。加えて、この取り組みは応募者の方々から一定の評価も頂きました。

今年度(44 期生)学生募集はこの良き流れに乗り、前年 度取り組みの更なる強化(公開講座を 3 回から 4 回に増加、びわこ環境学科及び地域文化学科については、校外学 習の見学を新たに実施)を図ると共に、その定着化を進め て行きます。また、学生数の少ない地域に対する募集活動 の充実も図りたいと考えておりますが、各地域毎の事情も あるかと思われます。皆様からのご意見・ご提案を頂けれ ば幸いです。

学生応募の最大効果要因は「ロコミ」にあります。例年通りの皆様のご支援をお願いいたします。また、コロナは依然として収束の目途が立たないですが、展示会などの各種イベントやショッピングセンター等での募集活動も期待しています。併せて、本活動へのご協力もお願い申し上げます。

発行:滋賀県レイカディア大学草津校サポートの会

編集:草津校サポートの会広報情報部会 〒525-0072 滋賀県草津市笠山7丁目8 - 138

県立長寿社会福祉センター内 TEL: 077-567-3901 FAX: 077-567-3906 http://lacakusatsu.com/1-supportai/index.html

印刷:ねっこ共働作業所



第 44 期 学生募集スタート



学生募集案内のチラシ

レイカディア大学や各市町のまちづくりセンター等に置かれています。詳しくは、チラシ参照またはレイカディア大学にお問い合わせください。

公開講座・大学説明会と学科見学会・学科説明会 在校生と一緒に体験的に授業を受講できます。(参加費無料) 卒業生との「ぶっちゃけ座談会」で疑問等にお答えします。

公開講座日時		内容 (予定)	
6月03日	13:00~15:00	災害時に生かされる地域の力・自衛隊の力	
6月24日	10:00~12:00	CO2 ネットゼロ社会づくり	
7月01日	10:00~12:00	本の魅力・自分史の書き方	
7月15日	13:00~15:00	パラリンピックを経験して思うこと	

編集後記

広報情報部会は 11 期から 12 期へバトンタッチされ、新体制で慣れないことで戸惑いながら、先輩方のお力をお借りしてのスタートになりました。3 月に42 期生が卒業し、10 月の入学式までの半年間は一年生のみとなります。

サポートの会、広報情報部会としても賑わいのある大学生活が送れるよう応援し、よりよい情報発信が出来るよう努力したいと思います。 (編集長 K. M)